

今日のトピック 2019年4月の注目イベント 改元に向けたイベント、選挙など重要日程が目白押し

- 国際通貨基金（IMF）が世界経済見通しを公表します。米中通商問題や中国の景気減速などを受けて世界経済への減速懸念が高まる中、見通しが下方修正されるかどうか注目されます。
- 日本では、1日に新元号発表、30日には天皇退位の礼が行われます。月末からゴールデンウィークにかけては、新天皇即位に伴う大型連休も控えており、消費押し上げ効果が期待されます。
- インド、インドネシア、スペイン、イスラエルなど各地で選挙が実施される予定です。日本では、4月7日、21日に統一地方選挙が実施されます。夏の参院選の動向を占う前哨戦と位置づけられます。
- 日銀は金融政策決定会合と同時に展望レポートを公表します。日銀が2%達成の物価目標として掲げる消費者物価指数（生鮮食品を除く）前年比などの、21年度までの経済、物価見通しが公表されます。
- 米中貿易協議は引き続き交渉が続けられると見られますが、最終合意にあたる米中首脳会談は4月以降にずれこむ見通しです。

【各国・地域の経済指標、金融政策決定会合等イベントの予定（2019年4月）】

米国	欧州	中国・アジア・その他	日本
1日:3月ISM製造業景況指数、2月小売売上高 3日:3月ISM非製造業景況指数 5日:3月雇用統計 10日:3月消費者物価指数(CPI)	1日:ユーロ圏3月CPI 2日:ユーロ圏2月PPI 3日:ユーロ圏2月小売売上高 5日:ドイツ2月鉱工業生産 8日:ドイツ2月貿易収支 10日:欧州中央銀行(ECB)理事会	2日:豪州金融政策決定会合 4日:インド金融政策決定会合 7日:中国3月外貨準備高 9日:イスラエル総選挙	1日:新元号発表 、3月調査日銀短観 5日:2月景気先行CI指数・景気一致CI指数、2月毎月勤労統計 7日:統一地方選挙 8日:3月景気ウォッチャー 10日:2月機械受注
11日:3月生産者物価指数(PPI) 11-12日:主要20カ国・地域(G20)財務相・中央銀行総裁会議 12日:4月ミシガン大学消費者センチメント指数(速報) 12-14日:国際通貨基金(IMF)・世界銀行春季総会 16日:3月鉱工業生産 17日:2月貿易収支 18日:3月小売売上高、3月景気先行指数 19日:3月住宅着工件数	12日:ユーロ圏2月鉱工業生産 17日:石油輸出国機構(OPEC)総会、ユーロ圏2月貿易収支	11日:中国3月PPI・CPI 11日-5月19日:インド連邦議会下院総選挙 12日:中国3月貿易収支 17日:中国1-3月期GDP 、中国3月小売売上高・鉱工業生産・固定資産投資、インドネシア大統領選挙	11日:3月東京オフィス空室率 17日:3月貿易統計 19日:3月全国CPI 21日:統一地方選挙
22日:3月中古住宅販売、2月個人支出(PCE)・PCEコア物価 26日:1-3月期GDP 29日:3月個人所得・支出・PCEコア物価 30日:4月消費者信頼感指数 30日-5月1日:米連邦公開市場委員会(FOMC) 4月中:IMF世界経済見通し公表	23日:ユーロ圏4月製造業PMI 24日:ドイツ4月IFO企業景況感指数 28日:スペイン総選挙 30日:ユーロ圏1-3月期GDP 、ドイツ4月CPI	25日:トルコ金融政策決定会合、インドネシア金融政策決定会合 30日:メキシコ1-3月期GDP 、中国4月製造業・非製造業PMI	24-25日:日銀金融政策決定会合・展望レポート公表 26日:3月鉱工業生産、3月小売業販売額 30日:天皇退位の礼 、3月住宅着工

(注) 2019年3月26日現在。日付は現地時間。(出所) 各種報道等より三井住友アセットマネジメント作成

ここも
チェック!

2019年3月20日 最高値更新が見えてきたインド株式市場（2019年3月後半）
2019年3月14日 減速傾向が続く中国経済（2019年3月）

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。